

令和5年度

小出の里だより⑦



茅ヶ崎市立小出小学校 学校だより

令和5年9月29日(金)

校長 丸山 修一

〈学校教育目標〉 心身ともに調和のとれた人間になるために

◎しっかり学ぶ子

◎助け合う子

◎進んで働く子

◎健康で元気な子

10月6日(金)に前期終業式を迎えます。4月に入学・進級してから、あっという間に半年が終わろうとしています。前期全体を振り返って見ると、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、様々な行事や活動をコロナ禍前に近い形で行うことができました。また、150周年記念行事や学年行事等の新しい取り組みも実施することができました。学校生活の中で、自分の課題に向けて努力し、成長していく子どもたちの姿が多く見られたこと大変うれしく思っています。

さて、前期のお子様の様子をお知らせする時期となりました。6日に「むくろじの記」をお渡しします。お子様と一緒に内容をご確認いただき、頑張ったことや成長したこと等への励ましの言葉がけをお願いします。そして、後期の目標や課題等について具体的にお話してください。子どもの意欲を高めるためには、気持ちを通わせることが大切です。お子様の気持ちを受け止めながら前期を振り返り、後期の学校生活につながる時間をとっていただければと思います。

7日(土)からの3連休と、10日(火)、11日(水)の秋季休業を含め5日間のお休みになります。夏休みのように長くはありませんが、計画的に過ごし、後期のスタートに向けて有意義な時間にしてください。

後期は、5年生のキャンプをはじめ、各学年、様々な校外行事等を予定しています。子どもたち一人ひとりが学習面、生活面等で成長できるよう、教職員一同、チームで力を合わせて取り組んでまいります。前期に引き続き、ご理解・ご協力、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【6年生 日光修学旅行】

6年生は、9月10日(日)から1泊2日で日光修学旅行へ行ってきました。子どもたちは修学旅行に向けて「社会科で学習する徳川家康の縁の地である日光の文化にふれ、今後の学習の総合的な発展につなげる」「奥日光の自然にふれ、世界遺産である日光に親しむ」「集団生活や共同生活の体験を通して、規律・礼儀・マナーと思いやりの気持ちを大切にする」「同じ学年の仲間との信頼を深め親睦を図り、素敵な思い出を作る」という目的を確認し取り組みました。

1日目は、「中禅寺湖」で遊覧船に乗ったあと、「さかなと森の観察園」、「源泉」、「光徳牧場」、「華厳の滝」を見学し、奥日光の素晴らしい大自然を満喫することができました。2日目は世界文化遺産の「日光東照宮」で、事前に学習したことを振り返りながらクラスの仲間とグループで見学することができました。宿「梅屋敷」で過ごした時間もとても楽しんでいました。台風通過後で心配されましたが、大きな崩れもなく天候に恵まれ、また怪我や事故もなく過ごすことができ、子どもたちにとって思い出に残る修学旅行になりました。

保護者の皆様には、当日までの健康管理と準備、また、出発当日のお見送りや茅ヶ崎駅でのお出迎えありがとうございました。

「遊覧船」



「源泉での10円玉磨き」



「華厳の滝」



【5年生 田んぼの学習 案山子（かかし）作り・設置、防鳥テープ張り】

小出小学校の田んぼは、この夏休みも順調に生育していき、穂をつけ始めました。この穂をスズメたちから守るために、9月4日（月）、5日（火）に案山子を作りました。小出小学校にある竹を切って支柱にし、そこに思い思いの古着などをつけて、立派な案山子ができました。6日（水）に1時間目から田んぼに行って、案山子を立てました。そして、防鳥テープも張りました。昨年度と同様に、子どもたちが協力して自分の手で行いました。案山子が秋の実りを見守っています。10月13日（金）の稲刈りが楽しみです。



【茅ヶ崎市小学校中学校創意工夫・研究作品展】

本校からは次の通り、創意工夫作品部門に6作品と研究作品部門に6作品を出品しました。9月15日（金）～17日（日）まで、茅ヶ崎市青少年会館で受賞作品の一般公開が行われ、小出小から2名入賞しました。金賞（6年）、銅賞（3年）の作品は、県展（創意工夫作品部門）と全国展（研究作品部門）に出品されます。皆さん、おめでとうございます。

＜創意工夫作品部門＞

- ・「布そめもの」 1年
- ・「ルービックキューブ作ってみた」 2年
- ・「MAMA DEKITA YO!」 3年
- ・「水圧ロボットアーム」 4年
- ・「くつ留めパッチン」 5年
- ・「家の物だけで作ったサステナブルなブックカバー」 6年

＜研究作品部門＞

- ・「わたしのまちのうみのゴミ」 1年
- ・「食用きのこのスギヒラタケがなぜ毒きのこになったのか？」 2年
- ・「ぼくの家にはふしぎなもようをかいたのはだれだ」 3年 **【銅賞】**
- ・「佐渡島流わが家の塩作り」 4年
- ・「野草雑草も納豆になれる」 5年
- ・「カタツムリのナリにせまる3」 6年 **【金賞】**



【読書感想文コンクール】

夏休み明けに提出された読書感想文から、次の児童の作品が学校代表として出品されました。地区の審査の結果、6年と5年の作品が**2位**になり県の審査に進むことになりました。また、4年の作品が地区**3位**になりました。皆さん、おめでとうございます。

＜読書感想文代表＞

低学年	課題読書	「卵を守るためにみんながんばっている」	2年
	自由読書	「みんなで力を合わせれば」	2年
中学年	課題読書	「みそとやる気と」	4年
	自由読書	「命あるかぎり」	3年
高学年	課題読書	「心にたれないもの」	5年
	自由読書	「農業が日本を救う」	6年